

# PCI SSCは新しいオンライン学習のプラットフォームを使った情報提供型のトレーニングをご提供します

PCI セキュリティ・スタンダード・カウンシル（PCI SSC）は、新しいeラーニングプラットフォームを採用して、すべての情報提供型および認定プログラムをオンラインに移行しました。新型コロナウイルス感染症流行の拡大に伴い、カウンシルは今年初め、関係者全員の健康と安全を守るために、今年の子の残りの暦年の間、インストラクターによる対面式のトレーニングコースを中止するという重要な措置を決定しました。

これまでのところ PCI SSC では、コース配信プラットフォームについてかなり好意的なフィードバックをいただいております。その結果、より広範でグローバルな参加者に対応できるようになりました。

このブログでは、PCI SSC のディレクター、トレーニングプログラム担当のトラビス・パウエル氏に、eラーニングプラットフォーム、情報提供型トレーニングの重要性、現在どのクラスが利用可能かについてインタビューしました。

## 情報提供型トレーニングとは

**Travis Powell** : 情報提供型トレーニングは、個人が決済を保護する方法を理解し、セキュリティ要件が満たされていることを効果的に証明する方法を学ぶための貴重な方法です。私たちのトレーニングは、認定を取得せずに特定のテーマや基準の知識を増やしたい方のために、方法を提供しています。このトレーニングは、基準やプログラムの内容をより深く理解したい方や、評価で何が期待できるかを知りたい方に最適です。また、ペイメントカード業界の最新情報を把握するための優れた方法でもあります。

情報提供型トレーニングは、仮想 eラーニングプラットフォームを介して実施されます。新しいプラットフォームについて、教室でのトレーニングとの違いや、受講者が期待できることを教えてください。

**Travis Powell** : eラーニングには、コンピュータを使ったトレーニングと、リモートでのインストラクター主導のライブトレーニングセッションを組み合わせています。eラーニングプラットフォームでの情報提供型トレーニングのメリットのひとつは、基準の理解を深めるられるよう業界の専門家の指導を受けられることです。トレーニングプロ

グラムの一環として、参加者は世界のどこからでも自分のペースで作業し、コンピュータベースのトレーニングモジュールを完了することができます。コースが完了すると、参加者は、評価者コミュニティに提供されているのと同等のトレーニングと知識を取得できますが、認定のための試験を受ける必要はありません。また、受講者には、継続的な専門教育（CPE）の単位を取得したことを証明する修了証が発行されます。また、eラーニングプラットフォームは、参加者が対面トレーニングに参加する場合に必要な旅費関連の費用が発生しないため、大幅にコストを削減できます。

### 情報提供型トレーニングにはどのようなクラスがあり、いつ開催されますか？

**Travis Powell**：現在、情報提供型トレーニングは、インストラクター主導のリモートクラスでeラーニングの一部として提供されており、以下のコースで利用できます。

- **PCI PIN** – このコースでは、PCI PIN のセキュリティ要件とテスト手順（PCI PIN 基準）に従って事業体の評価を実行する方法について説明します。このトレーニングでは、ATM と有人および無人の POS 端末でのペイメントカードトランザクション処理中に、個人識別番号（PIN）を安全に管理、処理、送信するための要件を理解できます。
- **セキュアソフトウェア評価者** - このコースでは、セキュアソフトウェア要件と評価手順（PCI セキュアソフトウェア基準）に従ってペイメントソフトウェアの評価を実行する方法について説明します。このトレーニングでは、要件を理解し、対応する評価手順と安全なペイメントソフトウェアの開発のためのガイダンスを提供します。
- **セキュアソフトウェア・ライフサイクル（SSLC）** – このコースでは、セキュアソフトウェアのライフサイクル（セキュア SLC）の要件と評価手順（PCI セキュア SLC 基準）に従って事業体の評価を実行する方法について説明します。このトレーニングでは、ペイメントソフトウェアベンダがソフトウェアのライフサイクル全体で安全なペイメントソフトウェアを設計、開発、維持するための対応する評価手順とガイダンスとともに、要件を理解することができます。

これらのクラスは特定の日に予定されており、定員に達する場合があります。そのため、早めに登録しておくことが大切です。要望に応じて今後の日程が追加されます。カードの製造および提供に関するクラス、およびポイント・ツー・ポイント暗号化（P2PE）v3コースの情報提供トレーニングも提供する予定です。これらのコースは、今年後半にeラーニングプログラムの一環として開始される予定です。

認定の取得を希望する人は、PCI SSC ドキュメントライブラリに掲載されている各プログラムの対応するプログラムガイドで定義されている資格要件のリストをすべて満たしている必要があります。

**情報提供型トレーニングクラスにはどれくらいの費用がかかりますか？また、割引やクラスへの無料参加の機会がありますか？**

**Travis Powell** : 情報提供型トレーニングクラスの受講は有料ですが、企業向けの団体料金もご用意しています。料金に関するすべての情報は Web サイトに掲載しており、各クラスのリンクをクリックすると表示されます。グループや企業向けトレーニングのご要望については、[Training@PCISecurityStandards.org](mailto:Training@PCISecurityStandards.org) までお問い合わせください。

**企業向けトレーニングとは何ですか？また、他のトレーニングクラスとの違いは何ですか？**

**Travis Powell** : 企業向けトレーニングでは、社内の仲間と独占的に、PCI SSC のトレーナーから直接学ぶことができます。企業向けトレーニングは、トレーニングコースへの参加に伴う出張費を削減できるだけでなく、組織にとって最適な時間枠でトレーニングを計画することができます。私たちのトレーナーは、加盟店やサービスプロバイダ評価の実地経験に基づいた指導を提供します。すべてのコース（評価者または情報提供型）は企業向けのトレーニング形式で提供していますが、可能な場合には、トレーナーがお客様の施設に伺ってクラスを実施します。また、企業向けトレーニングの一環として eラーニング形式で配信するオプションも提供しており、お客様の組織に合わせてインストラクター主導のリモートセッションを開催します。企業向けトレーニングは、通常のクラスと同様のメリットを提供しつつ、お客様の組織にとって便利なコースを提供し、お客様のニーズに最適な形式で実施できます。企業向けトレーニングの詳細については、当社の [Web サイト](#) をご覧ください。

**なぜこれらの情報提供型トレーニングクラスに登録しなければならないのでしょうか？なぜこれが重要なのですか？**

**Travis Powell** : 情報提供型トレーニングクラスに参加することで、参加者はペイメントカード業界のさまざまな側面に関する知見を得ることができます。これは、基準に準拠するために評価が必要なペイメントソフトウェアを開発しているベンダ、またはソフトウェア開発の取り組みの一部としてのみセキュア SLC プロセスの評価を希望する組織にとって有益です。これらの基準への準拠を示すことは、組織がペイメントアプリケ

ーションの安全な開発を確実にするために、組織に検証済みのソリューション、つまりセキュア SLC プラクティスがあることを示します。

PCI PIN 情報提供型トレーニングについても同様です。このタイプのトレーニングは、トランザクション処理をサポートするために PIN を取得または処理する事業者にとって有益です。また、キーのインジェクション設備の運用や、POI 端末への PIN のインジェクションに対応している組織にとっても価値があります。情報提供型トレーニングの一環として、PCI PIN 基準に関連するさまざまな要件と、PIN 環境を保護するために必要なキー管理手順について学習できます。

個人が情報提供型の研修クラスに登録するにはどうすればいいですか？

トラビス・パウエル：情報トレーニングクラスに参加したい方は、当社の [Web サイト](#) から直接ご登録いただけます。コースの詳細、料金とスケジュール、登録プロセスに関する情報、および要件が記載されています。

### [利用可能な PCI SSC eラーニングクラスの詳細](#)

新型コロナウイルス感染症の流行によりキャンセルになったインストラクター主導トレーニングについては、次のブログ記事をご覧ください：[トレーニングスケジュールの重要な更新：インストラクター主導トレーニング（ILT）の中止について](#)